

ST 第 2 部の要求事項・試験方法の改定箇所

要求事項	対象商品	試験方法	要 件	具体的な試験方法
4.2.2	「顎ひげ、口ひげ、かつら等」 （ヘア（髪・毛）、パイル、ヘアと類似の挙動の材料から作られたもの）  玩具表面から 50 mm 以上突き出ている場合	5.2	（試験炎 取除き後の）有炎燃焼時間は 2 秒以内 又は 着火した場合の最大燃焼長さ 当初長さ 150 mm 以上 その 50% 以下 150 mm 未満 その 75% 以下	バーナーの試験炎(20 mm)が試験材料に約 10 mm 侵入するよう、 （垂直の）試験炎を 2 秒、試験材料の下部に当てる。
4.2.3	玩具表面からの突出しが 5 mm を超え 50 mm 未満の場合	5.3	（試験炎 取除き後の）有炎燃焼時間は 2 秒以内 又は 燃焼部分の上端と「試験炎をあてる点（ポイント）」の距離は最長 70 mm 以下	バーナー管は玩具表面から 5 mm の距離で、45 度の角度でバーナー炎 (20 mm)を 5 秒当てる。 （玩具の下部から 20～30 mm で、炎と接触）
4.2.4	鋳型成形のヘッドマスク （顎と頬を被わないアイマスク・フェイスマスクは除く。）	5.3	有炎燃焼時間は 2 秒以内 又は 燃焼部分の上端と「試験炎をあてる点（ポイント）」の距離は最長 70 mm 以下	
4.2.5	フード・頭部飾り等 （突出し 5mm 以下）	5.4	試料の火炎伝ば速度 10 mm/秒未満 又は 火炎が自消する  * 試料は単一の玩具から採取	610 mm×100 mm の試験試料 試験試料をその端部からバーナー管まで 30 mm の距離をとり、試料を 45 度の角度に置き、（垂直な）「40 mm の試験炎」を 10 秒当てる。
	「頭部に着用する玩具」の垂れているもの （4.2.2、4.2.3 以外のもの）			
	4.2.4 に該当しないマスク （繊維・厚紙製のマスク、顎と頬を被わない成形マスクなど）			
4.3	玩具の仮装用衣裳・子供が遊びで身に着ける玩具	5.4	試料の火炎伝ば速度 30 mm/秒未満 又は 自消する  試料の火炎伝ば速度 10～30 mm/秒未満 （玩具と包装に警告を表示）	（「自消」の判定） 第 1 マーカー糸が切断され、第 2 マーカー糸は切断されない場合、「自 消」と判定。
4.4	子供が中に入るように意図された玩具	5.4	試料の火炎伝ば速度 30 mm/秒未満 又は 自消する  火炎伝ば速度 20 mm/秒超 有炎燃焼片・熔融滴下物発生 ×  試料の火炎伝ば速度 10～30 mm/秒未満 （玩具と包装に警告を表示）	（伝ば速度の算出） 第 1 マーカー糸切断から第 2 マーカー糸の切断までの時間を計測して 算出
4.5	柔らかい物質の詰まった玩具  （子供が抱きしめられないものは適用除外）  （適用対象部分が 150 mm 以下のものは適用免除）	5.5	玩具表面の火炎伝ば速度 30 mm/秒未満 又は 自消する	バーナー管は玩具表面から 5 mm の距離で、45 度の角度でバーナー炎 (20 mm)を 3 秒当てる。 （玩具表面の頂上から 120 mm 以上の距離で、かつ、燃えやすい部材の下端 から 20～50 mm で、炎と接触）

青字は改正された箇所。